

基本目標4 新たな取組に挑戦し、未来につながる持続可能なまち

方針

今後、ICT環境の発展により、仕事や生活のあらゆる部分が高度に情報化した Society 5.0 となっていくことから、本市においてもICT導入の推進に取り組みます。また、脱炭素社会の実現や危機に対する地域の強靱化、効率的かつ安定的な農業振興など、持続可能な発展に不可欠な地域環境の整備に取り組むとともに、財政再建等を図り、行政運営においても持続可能な体制整備に取り組みます。

数値目標

指標	基準値(R2)	目標値(R8)
SDGs未来都市構想の提案	未実施	採択
富里市を住みよいと回答した市民の割合(市民意識調査)	62.1%	向上

具体的な施策

1 新たな社会(Society 5.0)に対応する情報基盤の整備

施策の展開



今日、ICT(情報通信技術)の進展は著しく、社会のあらゆる分野で活用されており、情報の共有化や通信手段の多様化が進んでおり、本市もDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進する必要があります。

ICTの活用を通じ、「市民にやさしいデジタル化」を推進します。また、更なる効率的行政経営を推し進めるべく、DXを推進します。さらに、企業等において利便性の高い地域全体のデジタル化等、独自の取組を行う企業をサポートします。

主な取組

- 1 市民サービスの利便向上
 - 行政手続のオンライン化
 - 行政サービスの向上
 - マイナンバーカードの普及促進・利活用
- 2 地域の情報通信基盤の整備
 - デジタルデバイド対策
 - オープンデータの推進
 - 地域社会のデジタル化の推進
- 3 ICT活用による行政の効率化
 - 基幹系情報システムの標準化・共通化
 - AI・RPAを活用した業務効率化
 - 内部情報系システムの合理化・適正化
 - テレワークの推進
 - ペーパーレス推進のための庁内環境整備

- 4 セキュリティ対策の徹底
- セキュリティ対策の徹底

別添資料

KPI(重要業績評価指標)	基準値(R2)	目標値(R8)
オンライン手続数	8	32
マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービス利用率	3.5%	30.0%
キャッシュレス決済等のシステム導入件数	2件	10件
デジタル活用に関する講座等の開催回数	0回/年	12回/年
オープンデータ公開数	11	14
公衆無線LAN設置施設数	7施設	10施設
標準化するシステム数	0	20
AI・RPAを導入することによる効率化等を図る業務数	1	10
内部情報系システムの合理化・適正化を図る業務数	0	2
テレワーク実証実験実施回数	0回	5回
紙の使用量(タブレット端末導入による削減)	5,032,000枚	4,600,000枚
セキュリティ対策のオンライン研修	1回/年	1回/年

